



# 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社 岡本工作機械製作所  
コード番号 6125 URL <https://www.okamoto.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石井 常路  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 高橋 正弥  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 027-385-5800

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	12,122	20.4	1,469	36.1	1,506	30.5	946	13.1
2023年3月期第1四半期	10,070	26.6	1,080	138.5	1,154	135.2	836	277.1

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,676百万円 (7.0%) 2023年3月期第1四半期 1,566百万円 ( % )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	201.37	
2023年3月期第1四半期	183.38	182.77

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	55,067	26,064	47.3
2023年3月期	55,098	24,860	45.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 26,064百万円 2023年3月期 24,860百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		80.00		100.00	180.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		100.00		100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	11.7	2,900	8.9	2,900	7.4	2,000	6.5	425.66
通期	50,000	9.8	6,000	7.2	5,950	7.2	4,200	4.2	893.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	4,717,895 株	2023年3月期	4,717,895 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	19,721 株	2023年3月期	19,346 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	4,698,427 株	2023年3月期1Q	4,560,470 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	9
受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格の高騰、各国でのインフレや金融引き締めを要因とした景気の減速が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

わが国経済におきましては、新型コロナウイルス感染防止のための行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化への動きがみられました。その一方で、不安定な国際情勢の中での物価の上昇や、世界的な金融引き締めによる円安の進行もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況の中で当社グループは、今期が2年目の中期経営計画「“創” lution 2025 GRIT & Adjust」の目標達成に向け、生産体制の拡充やカスタマーサポート体制の強化など業績向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は12,122百万円(前年同期比20.4%増)、営業利益は1,469百万円(前年同期比36.1%増)、経常利益は1,506百万円(前年同期比30.5%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は946百万円(前年同期比13.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### ①工作機械事業

国内市場におきましては、半導体関連での生産調整の動きもあり、工作機械需要にはやや落ち着きがみられました。受注につきましてはモーターコア金型などの用途でEV車関連向けに大型平面研削盤の需要は継続したものの、前年度好調であったセラミックス業界向けの受注が振るわず、前年同期には及びませんでした。売上につきましてはEV車関連を中心に幅広い業種で大型平面研削盤の販売があり増加しております。

海外市場におきましては、米国では高インフレ、高金利の影響により、中小企業を中心に設備投資には消極的な姿勢がみられており、受注、売上共に前年同期を下回る結果となりました。欧州ではウクライナ情勢の長期化など地政学的リスクの影響に伴う先行きへの不安感から受注、売上共に前年同期より減少しているものの、EV車関連向けの設備投資意欲が回復傾向にあります。中国では前年度から継続するEV車関連向けの大型平面研削盤や小型成形研削盤の需要が拡大し、受注、売上共に好調を維持しております。東南アジアでは汎用平面研削盤の需要が減少したため、受注、売上共に前年同期を下回りました。

以上の結果、売上高は6,533百万円(前年同期比5.5%減)、セグメント損失(営業損失)は7百万円(前年同期はセグメント利益429百万円)となりました。

#### ②半導体関連装置事業

半導体市場におきましては、景気の先行きが不透明な中、世界的なインフレによる物価の高騰などパソコンやスマートフォンなどの個人向け需要の低迷が続いている影響により、メモリ半導体向けを中心として設備投資の抑制が進んでおります。一方で、次世代パワー半導体やEVをはじめとする車載向けの半導体では旺盛な需要が継続しております。

このような状況の中で当社グループは、ポリッシュ装置やグラインダーの拡販に向けて、ウェーハ業界向けの新機種の開発やサービス拠点の拡充などの諸施策を進めてまいりました。その結果、売上につきましては、豊富な受注残の生産が進み、国内、東アジアおよび欧州向けにウェーハ生産用のファイナルポリッシャーやグラインダーを販売するなど、前年同期を上回りました。受注につきましては、国内、東アジアの取引先からファイナルポリッシャーの受注を獲得いたしました。

以上の結果、売上高は5,588百万円(前年同期比77.0%増)、セグメント利益(営業利益)は1,768百万円(前年同期比92.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して31百万円減少し、55,067百万円となりました。主な要因は、棚卸資産が735百万円、有形固定資産が1,163百万円増加した一方で、有価証券が2,000百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債の合計は、前連結会計年度末と比較して1,235百万円減少し、29,002百万円となりました。主な要因は、契約負債が1,198百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は、前連結会計年度末と比較して1,204百万円増加し、26,064百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上946百万円、配当金の支払い469百万円により476百万円増加したこと、及び為替換算調整勘定が706百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の45.1%から47.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,651	8,529
受取手形、売掛金及び契約資産	8,854	8,906
有価証券	4,000	2,000
商品及び製品	5,725	5,365
仕掛品	8,207	9,092
原材料及び貯蔵品	4,313	4,523
その他	652	732
貸倒引当金	△159	△140
流動資産合計	40,245	39,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,949	5,159
機械装置及び運搬具（純額）	2,991	3,317
その他（純額）	4,794	5,421
有形固定資産合計	12,735	13,898
無形固定資産	277	303
投資その他の資産		
投資有価証券	258	306
退職給付に係る資産	888	903
その他	710	660
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	1,840	1,854
固定資産合計	14,853	16,056
資産合計	55,098	55,067
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,662	3,613
電子記録債務	3,402	3,648
短期借入金	4,689	5,087
1年内償還予定の社債	12	12
1年内返済予定の長期借入金	467	321
未払法人税等	1,127	653
契約負債	11,383	10,185
賞与引当金	531	347
製品保証引当金	49	47
その他	2,911	3,090
流動負債合計	28,237	27,007
固定負債		
社債	12	12
長期借入金	197	181
退職給付に係る負債	1,032	1,060
資産除去債務	119	119
その他	640	621
固定負債合計	2,001	1,994
負債合計	30,238	29,002

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,880	4,880
資本剰余金	138	138
利益剰余金	18,619	19,095
自己株式	△83	△85
株主資本合計	23,555	24,029
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	17
為替換算調整勘定	1,169	1,876
退職給付に係る調整累計額	130	140
その他の包括利益累計額合計	1,304	2,034
純資産合計	24,860	26,064
負債純資産合計	55,098	55,067

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	10,070	12,122
売上原価	6,822	8,436
売上総利益	3,248	3,685
販売費及び一般管理費	2,168	2,215
営業利益	1,080	1,469
営業外収益		
受取利息	3	16
受取配当金	1	1
助成金収入	2	0
物品売却益	16	18
為替差益	97	31
その他	9	8
営業外収益合計	131	76
営業外費用		
支払利息	21	26
支払手数料	4	7
控除対象外消費税等	25	0
その他	5	5
営業外費用合計	56	39
経常利益	1,154	1,506
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産処分損	—	14
特別損失合計	—	14
税金等調整前四半期純利益	1,154	1,492
法人税等	318	546
四半期純利益	836	946
親会社株主に帰属する四半期純利益	836	946



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	836	946
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	12
為替換算調整勘定	739	706
退職給付に係る調整額	△6	10
その他の包括利益合計	730	729
四半期包括利益	1,566	1,676
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,566	1,676

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	工作機械	半導体 関連装置	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,912	3,158	10,070	—	10,070
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,912	3,158	10,070	—	10,070
セグメント利益	429	917	1,346	△266	1,080

(注) 1. セグメント利益の調整額△266百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	工作機械	半導体 関連装置	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,533	5,588	12,122	—	12,122
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,533	5,588	12,122	—	12,122
セグメント利益又は損失 (△)	△7	1,768	1,761	△291	1,469

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△291百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

(1) 受注状況

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
工作機械	7,603	87.8	19,767	103.2
半導体関連装置	1,919	25.3	34,215	88.5
合計	9,523	58.6	53,982	93.4

(2) 販売実績

セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同期比 (%)
工作機械	6,533	94.5
半導体関連装置	5,588	177.0
合計	12,122	120.4